



造形実技

(120分)

環境科学部

環境建築デザイン学科

注意事項

1. 解答開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. 問題は1題のみで1ページです。
3. 提出はデッサンボード1枚です。縦・横いずれの向きに用いてもかまいません。
4. 受験番号と氏名は、デッサンボード裏面の記入欄に書きなさい。裏面には解答を描かないこと。
5. 描画には黒鉛筆・消しゴムのみ使用すること。定規・コンパスなどを使用してはいけません。ただし、羽根ぼうきまたは製図用ブラシは使用できます。鉛筆削り、カッターは使用できます。
6. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

問題

次の文章を念頭においた空間を構成せよ。解答にあたっては<手順1><手順2>の指示に従い、デッサンボードの画面を適宜分割して描け。問題に明記された内容以外のことについては、自由に設定してよい。

ある広がりを持つ平面上に、私は立っている。上空からさんさんと光が降りそそぐ空間である。

平面上にはいくつかの立体が置かれている。立体の大きさ、形はまちまちである。立体の高さは最大で3階建てのビル程度、最小で軽自動車一台分程度であろうか。立体と立体の距離もさまざま、人々が集い自由に活動できる広がりもあれば、小道のような隙間もありそうだ。

<手順1>

立体の配置の全体像がわかるように、平面を真上から見た図を描け。

<手順2>

<手順1>で構成した空間を見た様子を描け。描画にあたっては、構成の意図や特徴を表すうえで、ふさわしい視点を設定せよ。